

立命館経済學

第二十九卷 第六号

昭和五十六年二月

内 容

論 説

- 戦後アメリカ巨大企業の組織変革 ……………坂 本 和 一 1
——マトリックス組織の形成とその意義——
- 「社会的共同業務」と国家（上）……………上 野 俊 樹 75
——国家の階級性と公共性の理解の前進のために——

研 究

- 『金融資本論』における株式会社，独占
と金融資本（上）……………佐々木 秀 太 123
- 19世紀中葉イギリスの労働者生活と生命保険（上）…横 山 寿 一 151
——簡易生命保険の生成と展開——
- 共同研究室 …………… 173

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第二十九卷・第四号

足立政男先生をお送りする言葉……………小牧聖徳
 レッドページ……………塩田庄兵衛
 日本資本主義の「八〇年代論」……………高内俊一
 地租改正と私的所有権の
 性格について……………後藤靖
 最適通貨圏論考……………清水貞俊
 三月前期のプロイセンにおける
 「社会問題」と社会政策および
 中間層政策の展開(其)……………川本和良
 国際的分業について……………岩田勝雄
 地主的土地清掃と
 南部民衆運動の交錯……………藤岡惇
 日本銀行金買入法小論……………伊藤正直
 足立教授の学問について……………後藤靖
 立命館在職三十二年の回顧……………足立政男
 足立政男教授略歴・主要著作目録

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第二十九卷・第五号

後藤文治先生をお送りする言葉……………小牧聖徳
 実質消費支出の
 統計的性質について……………関弥三郎
 貧困化論のための覚え書……………三好正巳
 転換期の住宅問題……………奥地正
 市民所得統計を中心とした
 都市圏産業連関表の推計と
 若干の応用分析……………鈴木登
 中国における「資本主義」
 復活理論……………小野進
 中京工業地帯と工業用地問題(上)……………杉野明
 政府の景気安定化政策について……………北野正一
 スタグフレーション理論……………河野快晴
 および政策に関する一展望……………松川周二
 後藤さん「定年」と伺って……………建林正喜
 経済学と私……………後藤文治
 後藤文治教授略歴・主要著作目録

発行所 立命館大学経済学会